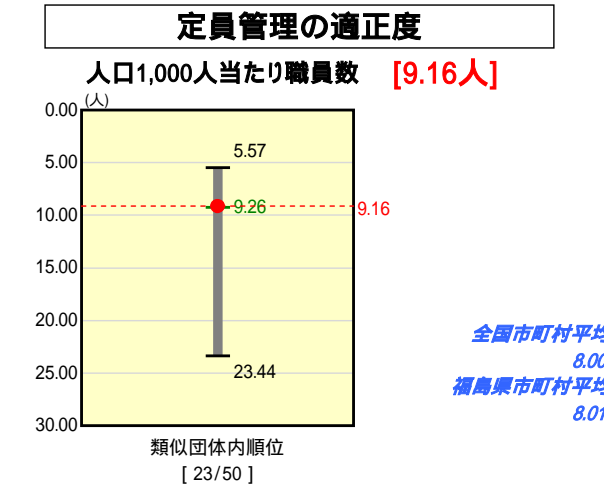
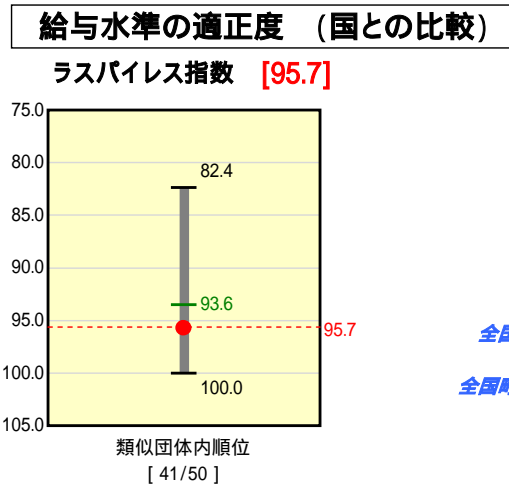
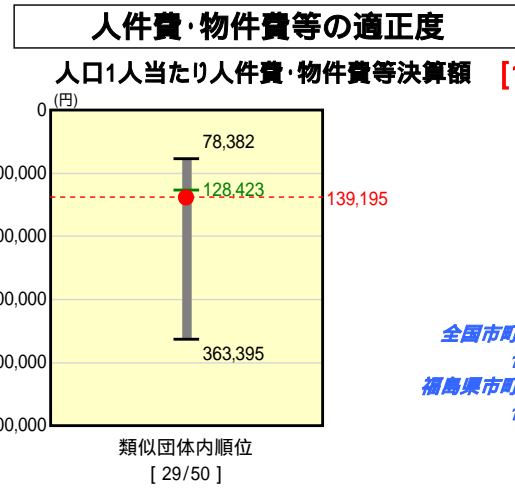
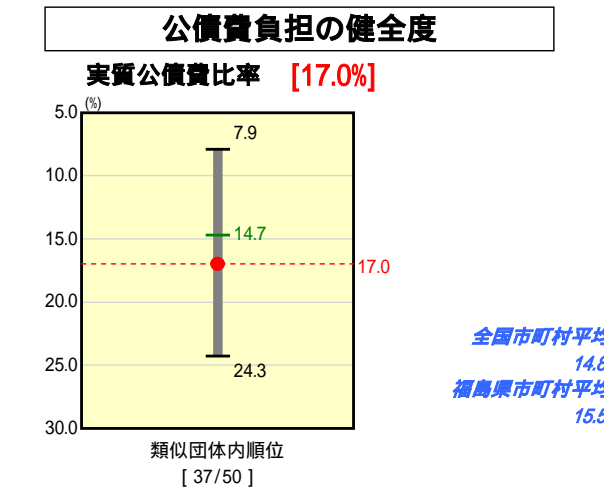
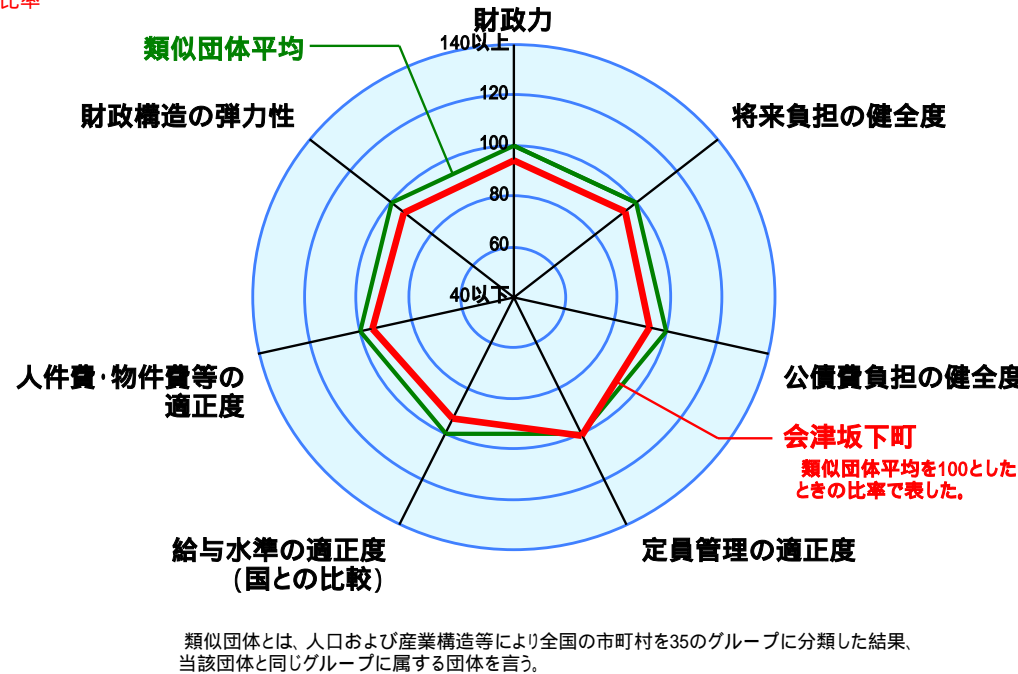
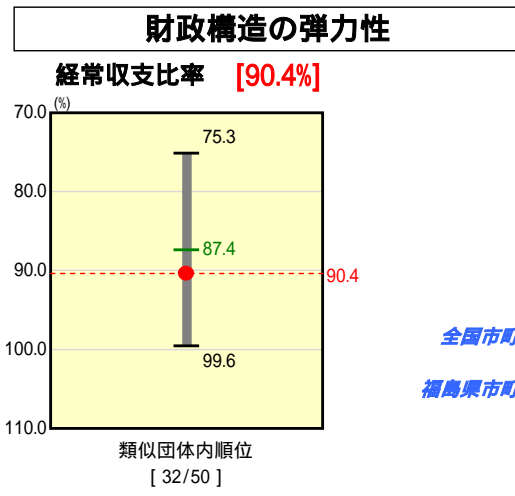
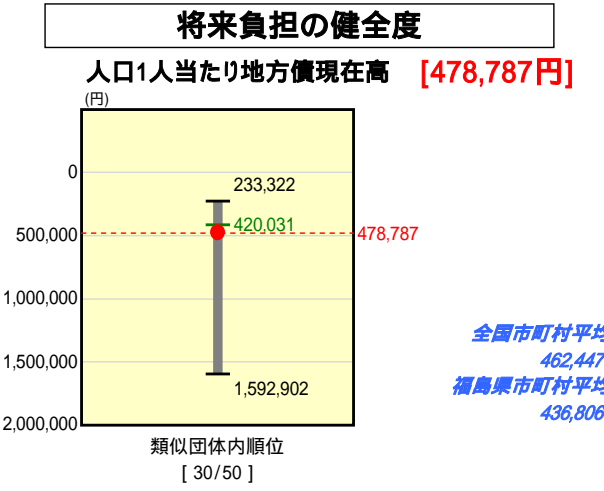
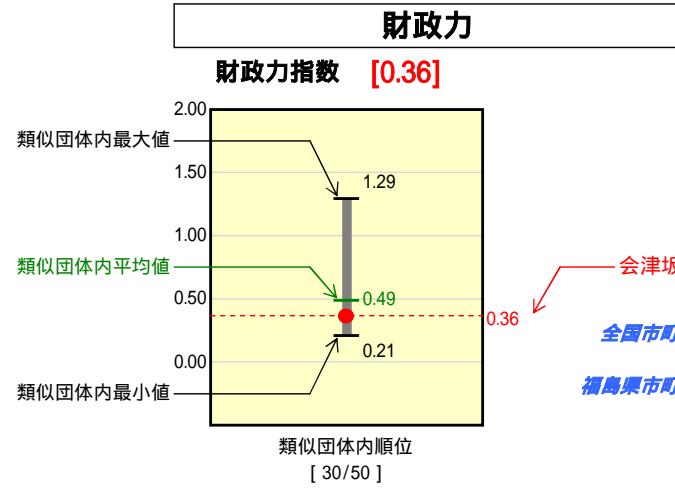


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

福島県 会津坂下町

人口	18,678	人(H18.3.31現在)
面積	91.65	km ²
歳入総額	8,059,507	千円
歳出総額	7,804,471	千円
実質収支	175,245	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- **財政力指数**
0.36と類似団体平均を0.13ポイント下回っており、平成17年3月に町独自で策定した「行政改革プラン」に基づき、平成17年度から平成21年度までの5年間で事務事業を大幅に見直すとともに、財政基盤安定化に向けて検診の一部有料化や広報誌への広告の掲載など新たな自主財源の確保を図るよう努めており、類似団体の平均値までは程遠いものの、少しでも近づけるようにしていく。
- **経常収支比率**
90.4%と類似団体平均を3.0ポイント上回っており、財政の硬直化が進行してきている。人件費・物件費などは昨年度と比較し約5.1%減少しているものの、公債費で約5.4%増加しており、経常経費充当一般財源全体としては約4.1%増加となっている。今後は平成20年度から平成25年度にかけて学校統廃合などを控えており、建設事業などが増加する見込であることから、公債費を抑制する意味でも、特に地方債を借り入れしなければならない事業は長期的視野にたった展望をしていかなければならない。
- **実質公債費比率**
17.0%と類似団体平均を2.3ポイント上回っている。要因としては他市町村に比較して債務負担行為残高が多く約12億円あることなどが挙げられる。そのほとんどが土地改良事業に関するもので、今後残高は低くなる見込みである。
- **人口1人当たり地方債現在高**
478,787円と類似団体を58,756円上回っているが、昨年度は逆に43,553円下回っていた。逆転した主な要因としては会津宮川かんがい排水事業の財源として748,800千円を借り入れしたため、今後は計画的な建設事業等の執行により地方債現在高を極力上昇させないような財政運営に努めなければならない。
- **ラスパイレス指数**
類似団体平均を2.1ポイント上回っているが、地域の実情に応じた適正な給与の実施に努めており、これからも人事院などの動向をみながら、適正な運営をしていかなければならない。
- **人口1,000人当たり職員数**
9.16人と類似団体平均を0.10人下回っており、今後も「定員適正化計画」に基づき、現在職員数194人を平成21年度に職員数180人(人口1,000人当たり職員数8.4人)となるような計画を進めているところである。
- **人口1人当たり人件費・物件費等決算額**
139,195円と類似団体を10,772円上回っており、その主な要因としては人件費においては類似団体平均を下回っているものの、物件費においては公民館や温泉施設などの公共施設の管理運営等を委託していること、維持補修費において豪雪のため除雪経費が例年以上にかかってしまったためである。